

HL7CDA 作業グループ 新作業項目提案書 (New Work Item Proposal)

提案日(Date of presentation) : 平成 17 年 10 月 17 日
提案者(Proposer) : 豊田 建
事務局(Secretariat) : 蛭名正幸 (HL7CDA 作業グループ事務局)

表題(Title of proposal) : 「診療情報提供書の標準規格」

作業範囲(Scope) :

医療機関相互で取り交わす患者の IT 化された「診療情報提供書」の標準規格を HL7CDA release2.0 を基本として策定する。

「診療情報提供書」には、検査履歴、処方履歴、検査画像などが添付される場合がある。これら全体を「診療情報提供データセット」と称することとする。当作業の検討範囲は、「診療情報提供データセット」に含まれる情報の内、検査履歴、処方履歴、検査画像などが異なる複数のシステム間で認識され、処理が可能になるレベルを目指す。

目的およびその理由(Purpose and justification) :

医療機関相互での診療情報の交換規格は、国として標準化されておらず、複数の規格や規約などが存在している。これらの既存の規格などの統一が可能になることを視野に入れて、各方面の意見を広く取り入れ、新しい標準規格の策定を行う。

既に、電子カルテシステムの普及に伴い、地域連携の一環として、医療機関相互での診療情報の交換が始まっている。このことは、患者に関する診療情報を共有することにより、的確な診断を支援し、重複検査や重複投与を削減し、質の高い医療を効率的に提供することを可能にすることであり、今後の地域連携パスなどの基礎となるものである。特に、将来の診療情報の IT 化は、より高度なシステム処理が期待されるので、今後の規格としては、交換された各情報がシステムで処理可能となり、上記のような質の高い医療を効率的に提供できる体制を構築することが求められている。

目標期日(Target date) : 平成 18 年 3 月

検討を要する関連文書(Relevant documents to be considered) :

- MML Version 3.01 規格書
- MERIT-9 V3 診療情報提供書仕様 (案)
- MERIT-9 V2 診療情報提供書仕様

関連する他団体との関係(Relationship of project to activities of other bodies) :

- ISO/TC215 および IHE との連携を考慮する。

関係組織(Liaison organizations) :